



# 第119回卒業証書授与式 3/16



緊張していましたが、29名全員堂々と証書を受け取る姿はとても立派でした。



呼び出しをした担任も、しっかりとした返事を聞いたとき、感動を大きくしていました。







#### 卒業式 式辞(はなむけの言葉) 学年目標「ベイマックス」より

「ベイマックスのように 周りの人を大切にできる6年生に」  
「ベイマックスのように 自分の行動にメリハリをつけて やるときにはやる6年生に」 そんな願いがある目標のもと過ごしてきた1年間。

2014年公開されたデイスニー映画の主人公「ベイマックス」は、原作では戦う戦闘ロボットでしたが、映画では人々を癒やす看護ロボットとして登場しました。

身長183センチ、体重34キロ、抱きしめたくくなるような真っ白で柔らかい身体。その頭は、日本の鈴の形から考えられました。電源が入ると「こんにちは。ぼくはベイマックス。あなたの心と身体を守ります。」と 優しく話し出すロボットです。

「泣きたいときには 泣いてもいいんです。」 「あなたは 一人ではありません」  
ベイマックスは いつも優しく私たちに寄り添ってくれるロボットでした。

上級生としての2年間、いろいろな制限のある中でも、心温かい29人の卒業生は、いつも明るく、笑いが絶えない、友達と仲良く、下級生に優しい「ベイマックス」のような6年生でした。

...

「わたしはベイマックス。 あなたと数え切れないほど出会い、そして別れを経験しました。そして わたしは またこう言うのです。『はじめまして』(映画の最後のセリフ)」

別れは 出会いの始まりです。神山小学校からみなさんの活躍を応援しています。

暖かなお天気にも恵まれた卒業式となりました。校歌や式歌は録音したもの、卒業式の後の学活も、保護者の方には体育館からリモートで見させていただきました。保護者の方も、感染症対策への対応に快く協力していただき、厳かな中にも温かい感動的な卒業式を挙行できました。本当にありがとうございました。